

阿賀野川水系河川整備計画に対する 自治体からの意見について[上流分]

平成21年10月
国土交通省 北陸地方整備局

阿賀野川水系河川整備計画 関連自治体のご意見とその対応

No.	主なご意見・ご質問	要望者	対 応	該当箇所
治水(洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項)				
1	阿賀川下流部「長井」地区の狭窄部開削拡幅工事の早期完成を図ること。	喜多方市、会津坂下町、会津治水事業促進期成同盟会(会津若松市、喜多方市外)、会津総合開発協議会(会津若松市、喜多方市外)	流下能力のネックとなっている下流狭窄部改修(長井地区)を位置づけている。	(原案) P123
2	阿賀川の弱少堤防と水衝部等の護岸工事の促進を図ること。	会津治水事業促進期成同盟会(会津若松市、喜多方市外)、会津総合開発協議会(会津若松市、喜多方市外)	堤防の高さや幅が不足している未完成堤防の整備を行っていくことを位置づけている。	(原案) P122
3	湯川洗堰を改築し、出水時に洪水流下の阻害とならない可動堰の実現を図ること。	会津若松建設事務所、会津若松市、会津治水事業促進期成同盟会(会津若松市、喜多方市外)、会津総合開発協議会(会津若松市、喜多方市外)	洪水時に上流への堰上げの影響を及ぼしている洗堰の改築及び堰上流の河道掘削を位置づけている。	(原案) P129
4	堤防上に自転車道(県道)を整備しているが、未設置区間の対応についてよろしくお願ひしたい。堤防を兼用道路として利用できないか。	会津若松建設事務所 会津坂下町	今後、要請に応じて調整を図っていきたい。	—
5	防災拠点整備(国道49号宮古橋右岸)防災ステーションは流域市町村全体にかかわる話である。沿川全ての理解を得る必要があるのではないか。	会津治水事業促進期成同盟会(会津若松市、喜多方市外) 湯川村	洪水時の水防活動や破堤等の大規模災害が発生した場合の緊急復旧活動の拠点として、関係機関(町村)と連携して防災ステーションを整備することを位置づけている。事業実施にあたっては関係市町村と調整していく。	(原案) P134
利水(河川の利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項)				
6	会津若松市街地の排水により旧湯川の水質が悪くなっているが、水量が少ないと更に影響が大きい。農作物にも影響が及ぶため、湯川の水量確保・水質保全をお願いしたい。	湯川村	湯川の水質改善について、今後は阿賀川本川から浄化用水を導水するとともに、自治体は下水道整備の促進、地域住民は河川美化活動に取り組んでいくことを位置づけている。	(原案) P139
7	旧川跡(袋原)の水質が悪化し、外来種中心の生態系となっている。再生できないか。	喜多方市、会津坂下町、阿賀川下流地区改修対策協議会(喜多方市、会津坂下町、同議会・行政区長)	旧川跡(袋原)は、現在、河川法の適用が及ばない法定外公共物であるが、本川への影響もあることから、支川等の水質調査を継続実施し監視していくことでの対応としている。	(原案) P139
8	積雪が少ないと水道水が心配だ。大川ダムの管理をうまくやっていただきたい。	湯川村	水利用の適正な管理及び広域的・合理的運用を図るため、関係機関及び水利用者との調整を行うとともに、大川ダムの運用方法を見直し、渇水時の下流河川への補給、機能強化を図っていく事を位置づけている。	(原案) p138

阿賀野川水系河川整備計画 関連自治体のご意見とその対応

No.	主なご意見・ご質問	要望者	対 応	該当箇所
環境(河川環境の整備と保全に関する事項)				
9	圃場整備により自然環境が少なくなった。自然に親しめる河川の整備に取り組んで頂きたい。	湯川村	阿賀川の河川空間を地域の人々が憩いの場としや自然体験学習の場として活用できるように、人川とのふれあいの場の整備を位置づけている。	(原案) P146
10	道の駅はあるが、川の駅はあまりないので、川の駅を整備して欲しい。 水辺の楽校が阿賀川下流にはないので整備してほしい。	会津坂下町	同上 国道49号と阿賀川が交差する宮古橋の右岸側に「人の駅、川の駅、道の駅」拠点整備の構想があり、H21年度より、かわまちづくり支援事業により、地域と連携した河川整備を進めていく。	(原案) P146
維持管理(河川の維持に関する事項)				
11	樹木群が治水上、弊害となっているので、治水中心で考えるべきである。樹木の管理で、数値目標を示すことが必要ではないか。	会津美里町	樹木管理については、「治水」「利水」「阿賀川らしさ」の観点からなる「阿賀川の望ましい姿」を目指して、樹木群の現状や将来的な変化、樹木群による効果と課題を踏まえて、バランスのとれた適切な樹木管理を行っていく。	(原案) P155
12	大川ダムは重要性が高い。機器の更新を確実に行って頂きたい。	南会津建設事務所	ダムを含む河川管理施設は定期的な点検・整備と補修・更新により、構造、機能、強度等の確保を図っていく。	(原案) P157
13	新潟県・福島県という上下流の地域が川での取り組みを通じて連携できるような仕組み作りをお願いしたい。	会津若松建設事務所	治水(減災等)などの課題に対して、流域一体となった連携・協働により取り組んでいくことを位置づけている。	(原案) P166